

倫 理 委 員 会 議 事 要 旨

1 日 時 2025年7月30日（水） 15:00～16:10

2 場 所 WEB開催（医学部管理棟3階 応接会議室）

3 出席者

氏名	所属	出欠	備考
桑原 知巳	香川大学医学部分子微生物学	○	委員長
横平 政直	香川大学医学部医学教育学	○	
門田 球一	香川大学医学部分子腫瘍病理学	○	
三木 崇範	香川大学医学部神経機能形態学	○	副委員長
矢島 俊樹	香川大学医学部呼吸器・乳腺内分泌外科学	×	
辻 晃仁	香川大学医学部臨床腫瘍学	○	副委員長
谷本 公重	香川大学医学部小児看護学	×	
神原 憲治	香川大学医学部心身医学	○	
納田 広美	香川大学医学部附属病院看護部	○	
田中 裕章	香川大学医学部附属病院薬剤部	○	
中山 充	香川大学 名誉教授	○	外部
岡 義博	岡法律事務所 弁護士	○	外部
森 雅登	広島工業大学 広報担当参事	○	外部
玉越 浩達	高松中央ロータリークラブ	○	外部
下野 隆一	香川大学医学部小児外科学	○	
祖父江 理	香川大学医学部附属病院腎臓内科	×	
鶴田 智彦	香川大学医学部附属病院周産期学婦人科学	○	
川人 潤子	香川大学医学部基礎心理学	○	
安田 真之	香川大学医学部附属病院卒後臨床研修センター	×	
塩田 敦子	香川大学医学部健康科学	○	

陪席者

臨床研究支援センター非常勤教員 矢野 浩史

事務職員 研究協力課 井上課長

臨床研究係 水野係長

研究協力係 濱野係長、松田係員、富木田係員、青木係員、杉本事務補佐員

4 議 事

<審議事項>

(1) 通常審査について (5件)

受付番号	2025-084 (新規申請)
課題名	メタゲノム・メタトランスクリプトームを用いた腸内細菌叢の経時的変動と安定性の研究
研究責任者	バイオインフォマティクス解析センター 松本 薫
説明者	バイオインフォマティクス解析センター 松本 薫
審議内容	課題について、説明者より説明があり、委員による質疑応答を行った。審査の結果、「条件付承認」とした。 ア) 説明文書 4 ページ 8. 研究に関する情報の公開について 計画通りにサンプルが採取できなかった場合、提供された試料を研究に利用せず、破棄する可能性がある旨を追記すること。
備考	香川大学を主幹機関とする多機関共同研究のため、以下の共同研究機関について一括審査を行った。 大阪大学

受付番号	2025-088 (新規申請)
課題名	靴式下肢加重計を用いたパーキンソン病患者の歩行評価とアジリティーマットの有効性
研究責任者	脳神経内科 鎌田 正紀
説明者	脳神経内科 鎌田 正紀
審議内容	課題について、説明者より説明があり、委員による質疑応答を行った。審査の結果、「承認」とした。
備考	香川大学を主幹機関とする多機関共同研究のため、以下の共同研究機関について一括審査を行った。 高松医療センター、阪本病院、坂出聖マルチン病院、たかた内科医院

受付番号	2025-087 (新規申請)
課題名	全身薬物療法を受ける肝細胞癌患者に対する栄養指導・栄養評価の有用性に関する前向き研究
研究責任者	消化器内科 大浦 杏子
説明者	消化器内科 大浦 杏子
審議内容	課題について、説明者より説明があり、委員による質疑応答を行った。審査の結果、「承認」とした。
備考	

受付番号	2025-086（新規申請）
課題名	胃 ESD 後偶発症予防のための創閉鎖
研究責任者	臨床栄養部（消化器内科） 中谷 夏帆
説明者	臨床栄養部（消化器内科） 中谷 夏帆
審議内容	課題について、説明者より説明があり、委員による質疑応答を行った。 審査の結果、「条件付承認」とした。 ア）説明文書 6 ページ 14. この研究に参加しない場合の他の治療方法について 本研究に参加しない場合は、通常通りの治療を行うことが分かるよう、記載内容を変更すること。
備考	

受付番号	2025-085（新規申請）
課題名	在胎 36 週 0 日以降に出生した新生児・乳児におけるビタミン K 欠乏性出血症の予防法ならびに症例に関する全国調査
研究代表者	さいたま市立病院（日本小児科学会） 飛弾 麻里子
説明者	小児科 小谷野 耕佑
審議内容	課題について、説明者より説明があり、委員による質疑応答を行った。 審査の結果、「承認」とした。
備考	日本小児科学会を主幹機関とする多機関共同研究であり、香川大学で以下の共同研究機関について一括審査を行った。 香川大学、日本大学、九州大学、四国こどもとおとなの医療センター、名古屋大学医学部附属病院、順天堂大学附属順天堂医院、淀川キリスト教病院

（２） 有害事象報告について

受付番号	2023-076
課題名	ECPR を施行した院外心停止蘇生後に対する体温管理療法のクラスターランダム化クロスオーバー試験
研究責任者	医療情報部 井上 明彦
審議内容	本学を主幹機関とする多機関共同研究における他施設の有害事象報告について、委員長から説明があった。 研究の継続可否について審議を行い、審査の結果、研究の継続を「承認」することとした。

<報告事項>

(1) 迅速審査等の審議結果について

委員長から、6月1回目から6月2回目の迅速審査の合計43件、他機関への試料・情報の提供を行う申請4件、報告事項1件について説明があり、審議結果の確認を行った。

(2) 終了報告について

委員長から、研究者より提出された終了報告5件について説明があり、確認を行った。

(3) 成果報告について

委員長から、研究者より提出された成果報告9件について説明があり、確認を行った。

(4) 進捗状況報告について

委員長から、令和7年7月15日までに受理された、令和6年度の進捗状況報告330件について説明があり、確認を行った。

<その他連絡事項>

8月の倫理委員会は審議事項が無いため、流会とする旨連絡があった。

以上